



堀川 京子  
(富の森大倉山連合町内会 女性部長)

三浦 勝幸  
(南円山地区第3町内会 副会長)

伊藤 由美子  
(アウトドアファッションブランド「エトフ」デザイナー)

小倉 勝彦  
(円山地区青少年育成委員会 副会長)

## 知るとさらに登るのが楽しくなる、 円山小話。

**小**さい子どもからお年寄りまで、時には犬も一緒に、みんなが登山を楽しむ円山。小1時間もあれば往復できてしまう小さな山だけど、見所や面白い歴史がたくさん。円山愛に溢れた地元の方と、いざ。

**小倉**：最近は何のせいで一日おきになったけど、円山には20年近く毎日登っていて。自分では「散歩」の感覚。三浦さんと

は、土日に登ったときに必ず会うんだよね。

**三浦**：円山は年に120回くらい登っているから。60年の登山歴の間に、ずいぶんいろいろな山に登ったけど、山は高さじゃないよ。

**伊藤**：私は皆さんと初対面だと思っていたのですが、実は数日前、円山登山中に三浦さんと会っていました(笑)。木の

上にもぎ草がなっているのを教えてくれて、そのとき三浦さんヘルメットをかぶっていらっやだったので、てっきり山の管理をされている方なのかなあと思っていたのですが(笑)。きのこなんて、言われないと気づかないから、すごく印象に残っています。「下ばかり見て歩いていないで、いろんなところを見ながらゆっくり登るといいよ」って。

**堀川**：おっしゃるとおりで、円山も植物を見ながら登ると本当に楽しいですよ。原生林も、他所の山にはない魅力ですよ。私も昔、高山植物などを見るためにあちこちの山に登って。円山にはどんな植物があるのかしらと思って、トレーニングも兼ねて登り始めたのが円山登山のきっかけなんです。昔見ることのできた植物が、今では登山道でほとんど見かけなくなったのは残念ですけど。

**小倉**：花はなくなりましたね。道幅も広くなって、階段もついたことは良いんだか悪いんだか……大師堂の前にある井戸の水も、子どもの頃は飲めたけど、今は飲めなくなっちゃった。

## 担いで登った88番のお地藏さん

**堀川**：冬の間、山に道をつけてくれている方は誰なのだろうって、ずっと気になっていたのですが、ご存知ですか？

**三浦**：あ、私です。ちょうど10年になります。自宅の周りの除雪をしてから、山の方もスコップでびゅーっと。お墓のある東側は私が担当していて、西側は別の方が道をつけてくれています。

**小倉**：お地藏さんの首が取られたり、倒されたりする事件があったでしょう？みんなで探して、自分は43番のお地藏さんを見つけたの。88番のお地藏さんは大師堂の方が新しく作って、それを三浦さんが頂上まで担いで登ったんだよ。

**伊藤**：すごい！

**堀川**：私、よく1円玉を持って行って、お地藏さんの前に置きながら登っていました。ポップコーンとかもお供えて。

**小倉**：お地藏さんは、子どもたちが登るときに「10番、20番」って目標にできるからいいんだよね。

**三浦**：前掛けや帽子は、信者の方々が作っていますね。円山は信仰の山でもある。お地藏さんや竜神、馬頭観音などいろ

いろあります。お稲荷さんまでいますから。

**伊藤**：なかなか円山の歴史を知っている方とお会いする機会がないので、今日はいろいろなお話が聞けて、とても参考になりました。

**三浦**：円山には学術的にも貴重な動植物が生育していて、大正10年に国の天然記念物に指定されたでしょう？先人は偉大ですよ。私たちも出来る限り協力して、みんなでこの山を守っていきたいですね。

**堀川**：山頂まで20分くらいで登れてしまう小さい山ですけど、登山道には木の根や石や段差があって、いろいろな経験ができますよね。そういえば、秋に宮の森地区の健康づくりの催しで円山に登るのですが、山の歴史を聞いてから登りたいと思っています。今度、三浦さんと小倉さんとお話をしに来てくれませんか？

**三浦・小倉**：いえいえいえ(笑)。



※伊藤さんが着用の服は、自身のブランド「エトフ」のもの。

お取り扱い店：H PLUS サッポロファクトリー店  
H PLUS 札幌IKEUCHI店  
ヌエベッカン

ブログ：<http://etoffejck.exblog.jp/>